

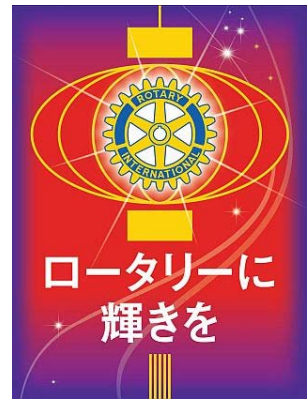


# OSAKA-TEMMABASHI ROTARY Club Weekly Bulletin

第2660地区 大阪天満橋ロータリークラブ 創立 昭和42年(1967)11月4日

事務局 〒530-0012 大阪市北区芝田2丁目3番19号 東洋ビルディング本館3階  
例会 毎週木曜日 12時30分 インターコンチネンタルホテル大阪  
会長 小寺一矢 幹事 中島清治

事務局電話(06)6374-0303 FAX(06)6374-0310 ホテル電話(06)6374-5700  
E-mail:temma-rc@temmabashirc.xsrv.jp http://temmabashirc.xsrv.jp



2014-2015年度RIテーマ

<四つのテスト> 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

APRIL 9 2015 NO. 2288

雑誌月間

## ☆☆ 今日のプログラム ☆☆

- 1) 例会 (2288回)
- 2) ソング 日も風も星も
- 3) 卓話  
「ロータリーで出会った素敵な人々」  
国際ロータリー日本青少年交換委員会  
執行顧問 近藤 眞道 様  
徳岡昭七郎会員紹介
- 4) 第5回被選理事会

## 次週(4月16日)のお知らせ

- 1) 例会 (2289回)
- 2) ソング 友と呼べるのは
- 3) 卓話  
「片腕のVサイン 挑戦こそわが人生」  
プロゴルファー 山手 勝 様  
山田 雅則会員紹介

## ☆☆ 4月度の在籍表彰 ☆☆

31ヵ年 金田 五郎	25ヵ年 岸本 良一
23ヵ年 谷本 圭二	21ヵ年 在本 茂
21ヵ年 福原 哲晃	21ヵ年 中川 政照
20ヵ年 大矢 平治	20ヵ年 徳岡昭七郎
19ヵ年 三谷 滋伸	19ヵ年 高田 肇
1ヵ年 平尾 彰彦	

## ☆☆ 6ヵ月ホームクラブ皆出席者 ☆☆

高良 尚志

(以上敬称略)

## \*\* 先週の例会報告 \*\*

### ☆☆ 会長報告 ☆☆

今週は3月27, 28日台湾の姉妹クラブ、台北陽明RC(台北陽明扶輪社)の創立38周年記念式典に招かれ、当クラブから橋本副会長、郡次期ガバナー補佐エレクト、石田パスト会長、中島幹事、溝手次年度副会長、中野次年度幹事、山田雅則国際奉仕委員長、中村修同副委員長、寺杣同委員、箕村RAC副委員長の11名が参加しました。因みに土浦RC6名、京都紫野RC2名、マニラダウンRC4名、香港新界RC10名の姉妹クラブ会員も出席され、毎年の周年行事とはいい乍ら、盛大かつ内容の充実した式典でした。2年後には、台北陽明RCは40周年、3年後には当クラブが50周年を迎えます。台北陽

明RCと当クラブの交流は36年の長きにわたります。私自身入会28年で4回目の参加でしたので、世代の交代も感じましたが、この2, 3年で両クラブとも大きな節目の年を迎えますので、この機会に若い会員の交流が深められることを期待しています。

## ☆☆ 幹事報告 ☆☆

- ①本日「春の家族会のご案内」をお配りしております。多数のご参加をお願いいたします。なお、日程が迫っておりますので出欠のご返事を早急に事務局までご提出お願いいたします。
- ②2014-15年度地区大会記録誌が届きましたので本日お配りしております。
- ③本日「ロータリーの友」をお配りしております。併せて4月号推奨記事と関連事項のご紹介をお配りしておりますのでご覧いただけますようお願いいたします。「募集! 例会を楽しむちょっとしたコツ」「バラエティ! ちょっと変わった例会の食事エピソード」募集のご案内もお配りしております。
- ④ロータリーフェスティバルのチャリティーウェアのサンプルが届きましたので受付でご覧ください。ご参加・ご購入希望の方は申込書を事務局にご提出頂きます様をお願いいたします。

☆☆ 出席報告 ☆☆ ( ) 内は会員総数を基準とした値

国内ビジター	0名	会員総数	62名	4月2日の出席率	79.63%
国内ゲスト	3名	会員出席	43名(54名)	4週間前(3月12日)の	
外国ビジター	0名	出席規定適用免除	25名	マークアップを含む出席率	85.19%
外国ゲスト	0名	会員欠席	11名	マークアップ実施会員	3名(欠席者11名)

- ⑤「新年度ロスターの原稿」訂正のご提出が無かった方は本年度同様の内容で掲載させていただきますのでご了承お願いいたします。
- ⑥次週例会終了後「第5回被選理事会」を開催致します。関係各位宜しくお願いいたします。

☆☆ にこにこ箱 ☆☆ 敬称を略す

陽明ロータリークラブ38周年記念式典にご参加頂いた皆様ご苦勞様でした。感謝。

小寺 一矢

陽明ロータリークラブ38周年当クラブより11名参加し盛大な歓迎をいただきました。

橋本 守之

台北陽明RC創立38周年記念式典、無事おわりました。参加メンバーに感謝です。

国際奉仕委員会

台北陽明RCの周年式典お疲れさまでした。

箕村 保

日頃のRACの活動にご協力いただき、ありがとうございます。

勝見 茂

誕生日自祝

山村 朋史

誕生日自祝

箕村 保

誕生日自祝として

平生 彰彦

金婚お祝い お心づくしありがとうございます

徳岡昭七郎

結婚記念日に綺麗なお花を頂き、ありがとうございました。

松宮 清隆

寺杣さん卓話楽しみにしてます。

石田 道夫

2人の後輩に感謝

寺杣 晃一

連続欠席を深くお詫び申し上げます。

松宮 清隆

平成27年4月2日 合計金 71,000円  
累計金 1,743,340円

☆☆ 先週(4月2日)の卓話 ☆☆

「合気道 氣と心と体」

寺杣 晃一 会員

植芝盛平翁の創始した合気道は日本古来の柔術の流れを汲んでおりますが、その「道」は気持ちや心の領域に及ぶ修練であると考えられます。

稽古を行うと「気持ち」「心」「体」というものは密接に関連している事を感じます。形は心が動かしていますが、剣心一如のように、剣は心なり、剣は心によって動く、よって正しい剣の修行をすれば正しい心を磨くものであるという事ですが、合気道の稽古も形から入ります。正しい修練により自己の心の状態を見つめ、自身の確立や囚われない気持ちを養い、形を忘れた境地に求める「道」があります。

創始者の説いた「道」は「愛」であり、その「道」は人や争いや戦わずに勝つといったものではなく、敵味方もなく、時間や勝敗を超越した境地であり、争わず大宇宙と調和し、全てを生かし育て、人類和合、世界平和に繋がるものであるといった、果てのない「道」であります。

私には創始者の「気」や「心」を求める為、創造して頂いた合気道という稽古を通じて、「体」で修練する事により、師の求めた「道」を探究して、一步一步進んで行くしか無いという思いであります。

日も風も星も

東京世田谷RC  
作詞 楠本憲吉  
東京世田谷RC  
作曲 古関裕而

さわやかな朝だ われらはロータリアン  
いつもほほえみ いつも元気で  
日も風も星も ラララ光るよ  
ほがらかな昼だ われらはロータリアン  
みんな楽しく みんな胸張り  
日も風も星も ラララ光るよ  
みちたりた夜だ われらはロータリアン  
今日は奉仕を 明日も奉仕を  
日も風も星も ラララ光るよ  
さあ 夢見よう

☆☆ 本日のランチメニュー ☆☆

トマトガスパチョと海老のセビチェ、バジルのペースト  
タスマニア産サーモンとレモン、ケッパーとバター風味のつぶしポテト  
チョコレートムース、ベリー添え  
コーヒー

## ☆☆ 台北陽明扶輪社三十八周年祝辞 ☆☆

台北陽明ロータリークラブの皆様、創立38周年をお迎えになり、まことにおめでとうございます。大阪天満橋ロータリークラブ一同を代表いたしまして心よりお祝い申し上げます。本日は、11名の会員が参加させて頂いております。

貴クラブが今日素晴らしいクラブへと発展されましたことは、歴代会長、幹事、役員の皆様、また会員の皆様のご努力とロータリー精神の実践としての奉仕活動の賜であると存じます。

思えば貴クラブとの姉妹クラブとしてのおつき合いは、1978年3月以来36年の長きにわたります。貴クラブは、40年を迎えられ、わがクラブも3年後に50周年を迎えます。今夜は、さらに両クラブの絆を太くし、明日につなげることをして行きたいと思っております。

ロータリーとは直接関係はありませんが、昨年から今年にかけて台湾製作にかかる映画「KANO」が日本でも大好評でした。戦前1932年の嘉義農林中学野球部の活躍を描いたものです。その年、嘉義農林は甲子園で決勝まで進出しました。台湾の人々が日台の友情を素直に伝える素晴らしい映画を作って頂いたと感謝しております。私も映画をみましたが、感動で涙がとまりませんでした。

今後も、わがクラブは貴クラブとの友情を深めてまいります。そのことは、台湾と日本との絆がより強く、より確固としたものになることにつながります。

最後に貴クラブの益々のご発展と許英昌会長をはじめ会員の皆様のご健勝、ご多幸を祈念し創立38周年のお祝いの言葉とさせていただきます。

2015年3月28日  
大阪天満橋ロータリークラブ  
会長 小寺 一矢

## ☆☆ 台北陽明扶輪社三十八周年記念式典 ☆☆

### 国際奉仕委員会報告

3月27日～28日台北陽明ロータリークラブ創立38周年記念式典に、参加してまいりました。

当クラブから、小寺会長、橋本副会長、郡次期ガバナー補佐エレクト、石田パスト会長、中島幹事、溝手次年度副会長、中野次年度幹事、中村修国際奉仕副委員長、寺杣国際奉仕委員、箕村ローターアクト副委員長、山田雅則国際奉仕委員長、の11名で参加してまいりました。

陽明ロータリークラブの方々に空港まで、歓迎ムードの出迎えをして頂きました。

27日は、陽明ロータリークラブ主催のゴルフコンペが、ありましたが雨の為、当メンバーは欠席しました、その夜のウエルカムパーティに、参加しました、本当に歓迎をされている事を感じました。翌、28日の創立38周年記念式典は、盛大なものでした、

当クラブ参加者全員で台湾国歌を歌いました、陽明の方々が感激していました、又、小寺会長のお祝いのスピーチに陽明RCのPP、TK氏が感動したと、言われておりました。

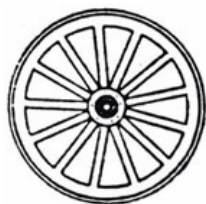
約4時間の創立38周年記念式典が終了し、交流36年に亘り先輩方が繋げて来た事を引き継いで参加を無事に終える事ができました。

皆様には、感謝しています、また、来年39周年、交流37年目にご協力をおねがいします、おありがとうございました。

又、西浦会員、永田会員には、お土産の件本当にお世話になりました、又、大保さんこの数か月間、陽明RCとのメールのやり取りでは、お世話になりました。



## ロータリーの歯車の歩み



文明の産物を運ぶために思いついた車輪は、歴史以前のものである。しかし、それがいつ、どこで発明されたものであるかは誰も知らない。多分、紀元前の末期、小アジアかヨーロッパで発明されたのではないかとされている。

### ロータリー誕生の年に歯車も生まれた

世界中のロータリーの組織を象徴するため考案された歯車は、1905年（明治38年）ロータリー誕生の年に生まれている。



これは、ロータリー最初のクラブの彫刻家であったモンターグユー M. ベアが、シカゴの元気あふれる若い職業および専門職業人の新しいグループの徽章として、簡単にして、かつ素朴な形の車輪を描いて、これをクラブに持参し提供したことに始まるのだ。創設者ポール・ハリスは、モンティエーに対し幾つかの試案の提示を求めた結果、ポールはじめ一同が一致して賛成したのが、この車輪であった。

これが今日、襟章として、道標として、カフスポタンとして、ネクタイとして、その他例会の襟章に、壁掛けに、レターヘッドに、その他いわゆるロータリーを象徴する記号として使われている歯車の始まりである。



モンティエーの考案のままの車輪は、そのままでは続かず、その後幾多の改良が行われ、これではあまりに簡単すぎるという見地から、モンティエー・ベア自身、さらに車輪の下の部分に、雲のようなデザインを加えた。しかし、その後、幻燈のスライド製作者である“Long Tom” Philipは雲の部分をもさらに広げてその上にリボンをつけ、これにRotary Clubの文字を入れた。つまり車輪が現実に動いている体裁を整えたデザインにしたのであった。

### 独自の徽章を考案



この間、サンフランシスコ、オークランド、シアトル、その他のクラブでは、車輪を取り入れて独自の徽章を考案して使っていた。1910年に16のクラブが連合して新しいナショナルアソシエーションを組織したのであるが、定款その他の規定の作成に忙しく、徽章のことに触れる余裕がなかった。

本部はシカゴ・クラブの徽章を何とはなしに使っていたが、1912年ドルースで連合大会を開催するに当たり、本部としてもこのままにはできないので、全体に共通する徽章のデザインを考案するよう、全クラブに呼びかけた。しかし、もちろん車輪を基本的なものとするに変わりはなかった。

かくして、ドルースの大会においてロータリーは名実ともに国際的になったが、ロータリーは、ここに初めてローヤル・ブルー（濃青色）と金色の歯車を正式の徽章として、制定したのであった。



しかし、その後専門家から、この歯車は技術的に不完全であり、このままでは動かないとの注意が出たので、2人の技術者（ドルースのOscar B. BjorgeとシカゴのCharles Henry Mackintosh）からなる委員会が任命され、技術的に正確に動く歯車が検討された。

### 楔穴を付け加え完成



この委員会が考案したデザインは1920年正式に採用公布となり、これが今日われわれが親しんでいるロータリー・マークであるが、ただ、ひとつだけ違いがある。それは、前記2人の委員が楔穴（Key way）を見落とししたこと、これがないと歯車は車軸からの（または車軸への）力を伝えることができなくて遊んでしまうわけである。かくして楔穴も付け加えられて、歯車は休止することなく今日まで回転し続けているのである。

この歯車に国際ロータリーとしては、一般的な解釈以外に何か特別の意義を持たせているのではないかと、よく問題になるが、公式にいつても何もない。しかし古来幾千のクラブが歯車の6つの輻と24の歯に特別の意義を見いだしている。